

青森県におけるハタハタの漁獲について

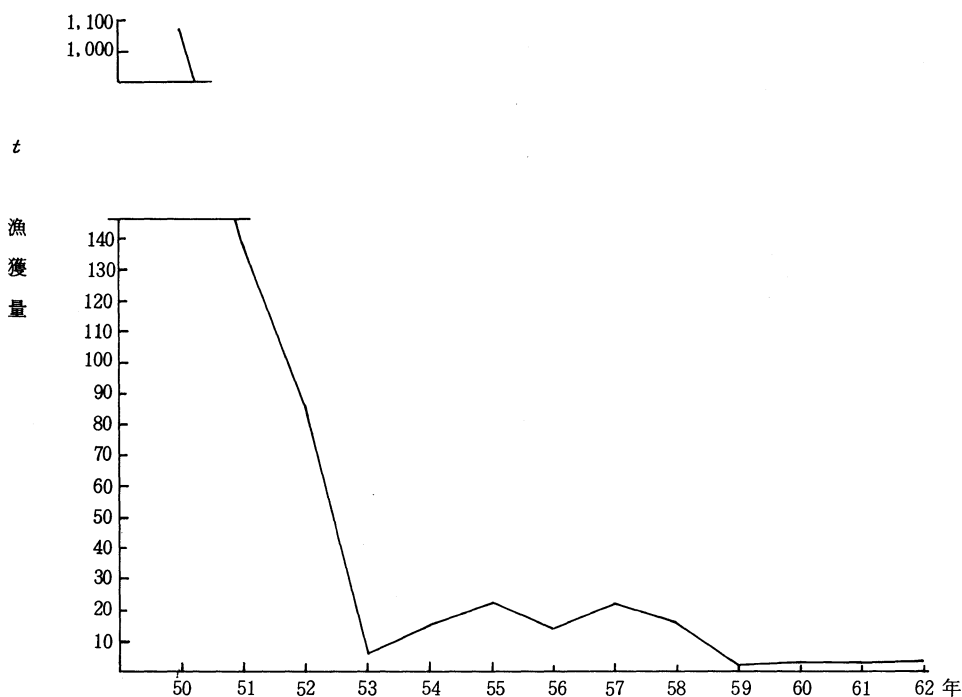
田 中 俊 輔

青森県における昭和47年以降のハタハタ漁獲量

青森県における昭和47年以降のハタハタ漁獲量を第1図に示す。

昭和48年から昭和50年の3年間の漁獲量は昭和48年の1,346 トンを最高に1,000 t 以上で推移した。しかし、昭和51年には139 t（前年比12.8%）、昭和53年には6 t（昭和48年比0.4%）に激減した。昭和54年から昭和58年にかけてやや増加したものの昭和59年には僅か2 t である。

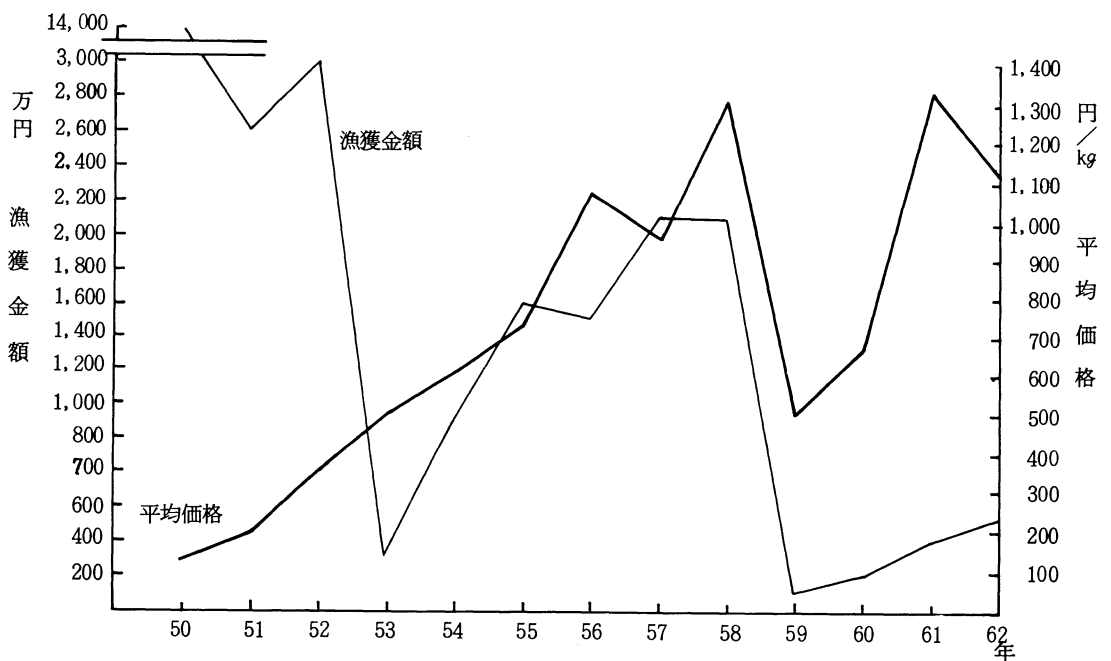
昭和60年以降の最近3年間の漁獲は深浦町漁協所属沖合底曳網船（3隻）、鰺ヶ沢町漁協所属沖合底曳網船（7隻）、および鰺ヶ沢町漁協管内沿岸域の小建網、刺網によるものが全てである。



第1図 青森県におけるハタハタの漁獲量推移（農林水産統計、62年度は漁協資料による）

青森県における昭和50年以降のハタハタ漁獲金額、および平均価格（円/kg）を第2図に示す。

最高漁獲金額は昭和50年の1億3,800万円で、昭和60年以降最近3年間の漁獲金額は200万円から454万円にすぎない。昭和50年の平均価格は127円/kgであったが、昭和56年には平均価格が1,000円/kgをこえた。そして、昭和59年、昭和60年には価格が下がったものの昭和61年には再び1,000円/kgをこえた。



第2図 青森県におけるハタハタの漁獲金額、平均価格推移
(農林水産年報属人、62年は漁協資料による)

昭和62年度の月別漁獲量

昭和62年度の月別漁獲量を第1表に示す。青森県における昭和62年度（昭和62年4月－昭和63年3月）の漁獲量は4,067.1 kgである。このうち、深浦町漁協所属沖合底曳網船で480.5 kg（11.8％）、鰺ヶ沢町漁協所属沖合底曳網船で1,735.0 kg（42.6％）、鰺ヶ沢町漁協管内沿岸域の小建網、刺網で1,851.6 kg（45.6％）をそれぞれ漁獲した。

11月と12月の2ヶ月間に全漁獲量82.1％を漁獲し、12月に漁獲したハタハタの69.0％が鰺ヶ沢町漁協管内沿岸域の小建網、刺網で漁獲された。

第1表 青森県におけるハタハタの月別漁獲量（昭和62年度）

		62 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	63 1	2	3
鰺ヶ沢町	底曳	0	0	0	0	0	0	0	624	800	0	180	131
	沿岸	0	0	0	0	0	0	0	0	1,851.6	0	0	0
深浦町	底曳	0	0	0	0	0	4	3	417	27	1	28.5	0
月計		0	0	0	0	0	4	3	1,041	2,678.6	1	208.5	131

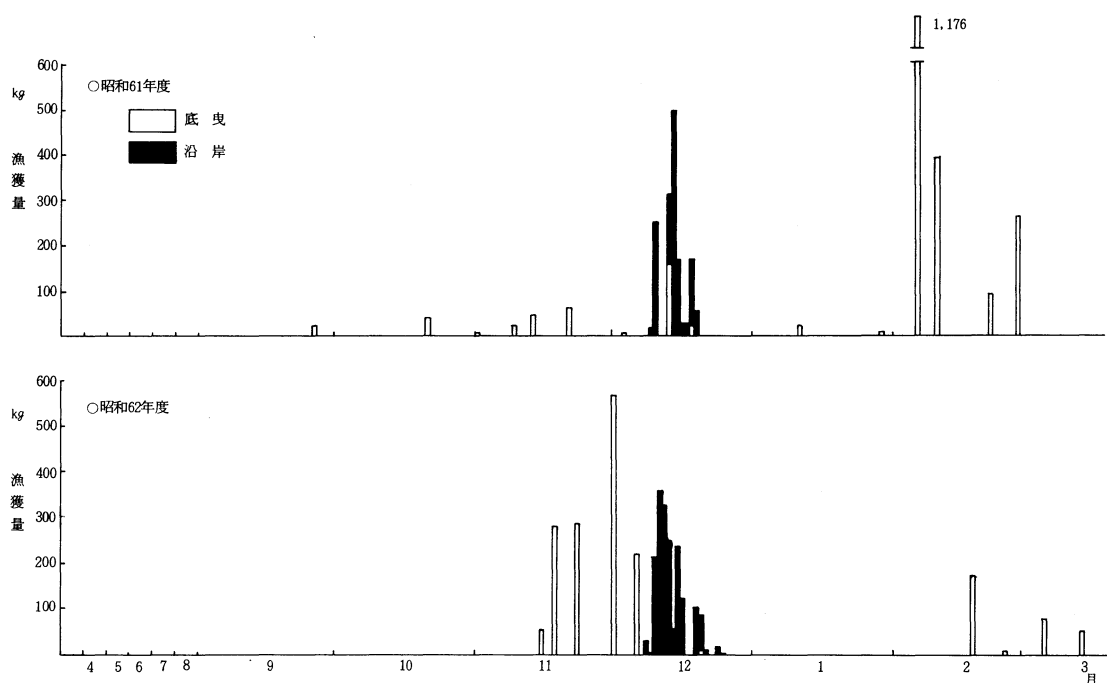
総計 4,067.1 kg

昭和62年度の日別漁獲量（鰺ヶ沢町漁協）

昭和62年度の総漁獲量の88.2%を占める鰺ヶ沢町漁協の目別漁獲量を第3図に示す。

昭和62年度に沖合底網船がハタハタを漁獲した日数は10日間（昨年は17日間）で、1日あたりの漁獲量が最も多いのは12月1日の568 kgである。一方、鰺ヶ沢町漁協管内沿岸域の小建網、刺網でハタハタを漁獲した日は14日間（昨年は8日間）で初漁日は昨年より1日早い12月8日であった。なお、今年度の小建網、刺網の経営体はそれぞれ5経営体、3経営体である。

（注：鰺ヶ沢町漁協では11月20日から同漁協管内沿岸域における小建網と刺網による採捕を許可し、水揚げ量の10%を漁場行使料として徴収している。なお、過去の最盛期には、刺網の許可料を1,000円／経営体としたが、小建網の設置場所は入札によって決め、2万～28万円／経営体であったという一聞取り調査による）



第3図 鰺ヶ沢町漁協におけるハタハタの日別漁獲量

昭和62年度の販売価格（鰺ヶ沢町漁協）

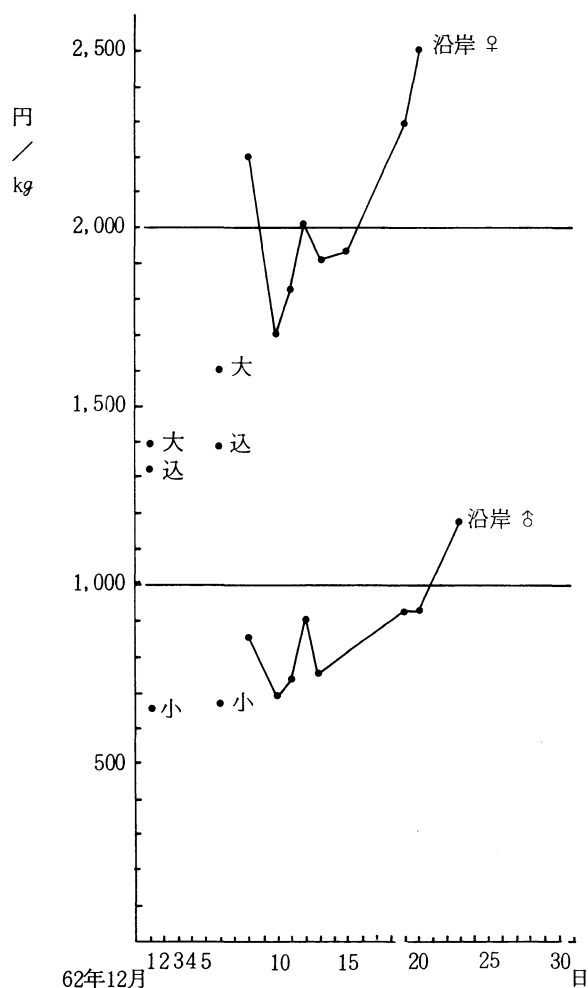
沖合底曳船が漁獲したハタハタは「大・小・込み」に、鰺ヶ沢町漁協管内沿岸域の小建網、刺網で漁獲したハタハタは「雄・雌・込み」に区分して販売する。

12月に沿岸域で漁獲されたハタハタ 249.9 kgの雄雌比は雌の36.0%に対し雄は64.0%であった。

（注：過去の最盛期には雌が雄より多く獲れたという一聞取り調査による）

沿岸で漁獲したハタハタの雌雄別価格（円/kg）の日変動を第4図に示す。雌の平均価格が2,040円

／kg（1,681円／kg－2,500円／kg）であるのに対し、雄は876円／kg（689円／kg－1,177円／kg）であった。



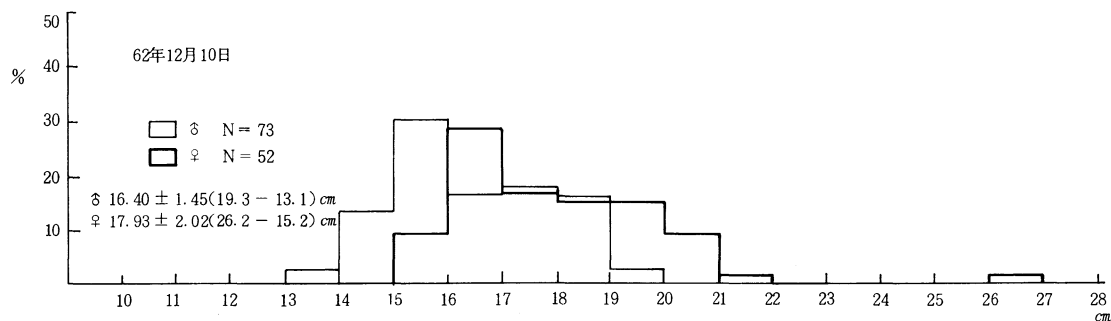
第4図 ハタハタの平均単価（円／kg）

昭和62年度魚体測定結果

（鰺ヶ沢町漁協）

12月10日に沿岸域で漁獲したハタハタの体長組成を第5図に示す。

平均体長は雄が 16.40 ± 1.45 cm (13.1 cm－19.3 cm)、雌が 17.93 ± 2.02 cm (15.2 cm－26.2 cm)、平均生殖巣指数（生殖巣重量／全重量×100%）は雄が9.5%（0%－18.4%）、雌が28.0%（0%－39.1%）であった。



第5図 ハタハタの体長組成